



日本共産党
北茨城市委員会
事務局 登田10330-2

毎週 日曜日発行
インターネットでも
ご覧いただけます。

http://www.jp-knh.com/

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468
市議会議員
鈴木やす子
42-2462

市長選

候補者名を記した公約ピラを配布

公選法の改正で、地方選では初めて

いよいよ10日、市長選挙の投票日です。3氏とも大北川を挟んで事務所を構えていることから、今回の選挙を「大北川の合戦」と評する人もいます。

これまで地方選挙では、告示以降、選挙ハガキ以外は候補者名入りの宣伝物が禁止されてきました。それが公選法の改正により、首长選挙に限っては公約ピラ（マニフェスト）を配布できるとなりました。

各候補の公約をみると、市立総合病院・福祉・雇用・教育・行財政等々の問題が共通的に提示されているのが特徴です。ある市民は「かつての選挙に比べて具体的な政策が述べられている点は評価できると思うが、誰を選択するかでは戸惑いもある」と話しています。

新市長のもと、今月28日から開会予定の6月定例会議会でも、今回の選挙公約が議論の一つの焦点になると思われます。

電気式生ゴミ処理機で発煙・発火のおそれ 購入のさい市からも補助金を支給

日立ブランドの電気式生ゴミ処理機に、発煙や発火の事故が起きていることが

マスコミで報じられました。北茨城市では、01年から、市民が電気式生ゴミ処理機

を購入するにあいに補助金を支給しています。申請のさいに機種名を明記する義務はないのでどんな製品が購入されているかを市としては把握しておらず、具体的な対応は消費者に対する業者の責任に任せられます。



ハマヒルガオ

中郷町北浜の海岸(通称・向こう州か)でハマヒルガオが見頃をむかえています。地元の人には「昨年の大潮で群生地が砂にうずもれて心配したが、きれいに咲いて安心した」と話しています。共産党市議団は、議会の質問や毎年の予算要求で、貴重なハマヒルガオの群生地を保護するよう求めてきました。



交差点で 改良工事

多発中の事故のなかで地元住民から改善要望があつた磯原中学校そばの十字路で道路標示などを

を新しくなりました。信号機のない交差点で、見通しも悪く、事故が多発しています。最近では中郷地区の商圏の拡大のせいか一段と交通量が増加してしまいました。

今回、道路上に点滅器を埋め込み、路面表示も明確にする工事がおこなわれました。市議団としては、今後、抜本的解決のために引き続き努力していきます。



のびっこゼミ

6月4日、本年度第1回の「子育て体験トーク」が開催されました。生涯学習・すくすくのびっこゼミ主催で保育園・幼稚園の保護者対象に話し合いが持たれています。

中郷幼稚園の父母を対象に、石岡集会所で開かれました。これまでテーマとして「食育」を取り上げてきましたが、今回は「テレビ・ビデオのつきあい方」も取り上げる事になりました。

日本共産党 参議院議員 紙とも子

かけある記

お魚は食生活の大事な柱です。しかし、マグロの資源減少やカニ輸入禁止が報じられ、政府の「水産白書」では、水産物輸入がよその国に取られる「買ひ負け」で輸入もままならないとしています。国内では漁獲量は減り続け、生産者も高齢化し、漁船は古くても経営難で更新ができません。

5月、私は農林水産委員会で3回の漁業問題の質問を行いました。乱獲を押さえ、資源が回復するとりくみに国の責任ある対策を求め、いま検討・実施されつつある漁業経営安定対策や漁船更新の支援策が多くの人を対象にし、若者が漁業に参入できるように要求しました。生産と消費の両面から「魚食文化」を守るべく、努力したいと思います。



一方、魚離れも進んでいます。でもこれは、手間暇をかけられないとか価格の割高を感じるなどの経済、社会の状況も反映しています。お母さん達は子供に魚料理をもっと食べさせたいと思っているの